

令和4年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立千鳥小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・コロナ禍での学習となり、マスクをして歌うことが必須であったが、口形を意識して発音に気を付けながら、遠くへ声を届けるイメージをもって歌うことができるようになった。
- ・手拍子や足拍子、様々な打楽器を使ってリズムアンサンブル行い、友達と音を重ねたり、違うパートを合わせたりすることで協調性が芽生え、協力して創り上げる楽しさを感じられるようになった。
- ・友達と声を重ねて歌い合わせる活動では、互いのパートの声を聴き合い、正確な音程で呼吸を合わせながら歌うことができるようになってきた。

(2) 課題

- ・詩の内容から、作者の意図を汲み取ったり、感じたことを言葉にして表現したりすることには苦手意識をもっている。
- ・器楽楽器など新しいことへ挑戦せず、できる楽器のみで満足してしまう児童がいる。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和4年度結果	令和3年度結果	令和2年度結果
第4学年			
第5学年	大田区学習効果測定の教科外のためなし		
第6学年			
		(第5学年時)	(第4学年時)

(2) 分析（観点別）

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付くことに差がある。 ・曲の特徴を捉えた表現を工夫しどのように演奏するかについて思いや意図をもつことについても差がある。	・いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴や音やフレーズにつなげ方や重ね方の特徴が生み出す良さや面白さなどに気付くことができるようになってきた。	・旋律の特徴を聴き取り、それらの働きが生み出す良さを感じて演奏したり、聴いたりすることに積極的に取り組む児童が増えてきた。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・音色や響きに気を付けて、旋律楽器や打楽器を演奏する技能の中で自分の得意不得意がわかっている。得意なことをさらに伸ばそうと取り組んでいる様子もあるが、不得意なことへの取り組みに消極的な様子もある。</p>	<p>・パートのバランスを考えて演奏することの表現の工夫をしたり、みんなで音を合わせる楽しさを感じながら音楽の特徴に気付いて、表現することの工夫をしたりすることができるようになってきた。</p>	<p>・音楽を聴いたり、楽譜を見たりして、音楽を形づくっている要素に気付くことができるようになってきている。</p> <p>・歌詞のもつ意味を考え、表現の工夫をするなど意欲的に取り組んでいる。</p>

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・より確かな音程で歌うことができるよう、音の高さに気を付けながら歌う学習を重ね、全体で楽しく歌う活動の中で、口の形や声の届く先などを意識させ、正しい音程に近付けるようにする。</p>	<p>・意欲的に練習している鍵盤ハーモニカにより親しみ、段階を追って課題曲を提示する。階名唱や部分奏、リズム楽器や歌との組み合わせによって、楽しみながら学習できるようにしていく。</p>	<p>・曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもって学習に取り組み、曲や演奏の楽しさを見出し、曲全体を味わって聴けるようにする。</p>

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・正しい奏法で演奏し、音楽表現の楽しさに気付くことができるように、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに気付いて演奏できるようにさせる。</p>	<p>・思いや意図に合った表現をするために音色や響きに気を付けて、旋律楽器や打楽器を演奏する技能や自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けることに気付かせる。</p>	<p>・自分が演奏する楽しみだけでなく、友達の演奏も楽しんで聴くことができるように、一人ずつリレー形式で演奏することで友達の演奏を聴く機会をつくる。</p>

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・楽器を丁寧に扱い、正しい奏法で演奏できるようにパート練習の時間を十分にとり、個別に指導する。</p> <p>・歌唱では明るい表情と口形を意識して歌うよう指導していく。</p>	<p>・互いの音を聴きながら、パートのバランスや歌詞の意味を考えて音を合わせていくにはどんな表現の工夫ができるかを話し合うようにしていく。</p>	<p>・引き続き、音楽を聴いたり、楽譜を見たりして、音楽を形づくっている要素に気づき、主体的に表現の工夫を発表することができるよう取り組ませていく。</p>